2025年3月14日東日本高速道路株式会社中日本高速道路株式会社西日本高速道路株式会社本州四国連絡高速道路株式会社宮城県道路、公社

2025年度における休日割引適用除外日のお知らせ

~観光需要平準化等のため、新たに3連休も適用されません。混雑を避けたご利用をお願いします~

東日本高速道路株式会社、中日本高速道路株式会社、西日本高速道路株式会社、本州四国連絡高速道路株式会社および宮城県道路公社では、観光需要平準化や交通分散のため、交通混雑期等において、全国を対象として休日割引を適用しないこととしています。

この度、<u>2025年度以降は3連休についても休日割引を適用しないこととし、2025年度の休日割引適用除外日を決定しました</u>のでお知らせいたします(具体的な除外日は別紙をご参照ください)。

「オーバーツーリズムの未然防止・抑制に向けた対策パッケージ(2023年10月18日観光 立国推進閣僚会議決定)」において、観光需要の分散・平準化のため、割引の適用条件を含め、休 日と平日のバランスの見直しを進める等の方針が示されたところです。

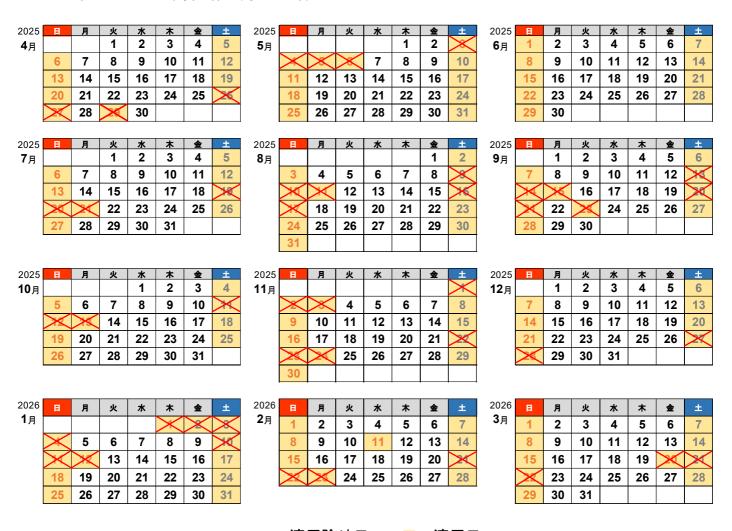
休日割引については、2024年度から、ゴールデンウイーク、お盆、年末年始に加えてシルバーウイークについても適用しないこととしており、これにより渋滞量が減少する傾向が見られました。一方で、他の3連休についても連休後の土日と比較して交通の集中が発生しています。これを踏まえて国土交通省と検討した結果、2025年度以降は、新たに3連休についても適用しないこととし、更なる観光需要の平準化等を目指します。

なお、観光周遊の促進を目的に実施している周遊パスについては、一層の利用拡大を図るため、 自治体等との連携を強化して企画・販売を行っています。また、平日への利用分散の観点から、周 遊パスを平日のみの利用期間でお申し込みの上ご利用いただいた場合、<u>販売価格の15%分のET</u> <u>Cマイレージサービスのポイントを追加付与するキャンペーンを実施中</u>ですので、こちらのご利用 もご検討のうえ、高速道路の渋滞対策にご協力のほどよろしくお願いいたします。

- ※休日割引適用除外日において、深夜割引等、休日割引以外の割引の適用については、これまでのお知らせと変更ありません。
- ※今後変更がある場合は別途お知らせいたします。
- ※2026年度以降における休日割引の適用除外日は別途お知らせします。

以上

(別紙) 2025年度の休日割引適用除外日



×:適用除外日 <u>:</u> : 適用日

(参考1) 休日割引について

①割引対象:

ETC システムにより、土日祝日に地方部の高速道路・本四道路を通行する軽自動車等および普通車

②対象道路:

NEXCO 東日本: 地方部の高速自動車国道および一般有料道路(一部を除く※) NEXCO 中日本: 地方部の高速自動車国道および一般有料道路(一部を除く※) NEXCO 西日本: 地方部の高速自動車国道および一般有料道路(一部を除く※)

(※) ただし、大都市部の高速自動車国道および以下の道路・区間は、休日割引の対象外です。

京葉道路、第三京浜道路、横浜新道、横浜横須賀道路、首都圏中央連絡自動車道(茅ヶ崎ジャンクション から久喜白岡ジャンクションまでの区間)、名古屋第二環状自動車道、安房峠道路、京滋バイパス、第二 京阪道路、第二神明道路、堺泉北道路、南阪奈道路、第二阪奈道路、八木山バイパス、沖縄自動車道

本四道路 : 神戸淡路鳴門自動車道、瀬戸中央自動車道、西瀬戸自動車道

宮城県道路公社:三陸自動車道(仙台松島道路)

③割引率・割引適用後の料金例: 3割引(地方部)

※本四道路は、2014年3月までの休日終日割引後料金を上回る区間について、2014年3月までの休日終日割引後料金と同額(消費税10%の場合の料金)

区間	仙台宮城~松島海岸	練馬~渋川伊香保	東京~名古屋	八王子~松本
休日割引	910円	2,590円	5,400円	3,180円
通常料金	1,300円	3,150円	7,320円	4,540円
区間	中国吹田~広島	太宰府~鹿児島	神戸西~鳴門	早島~坂出
休日割引	5,310円	4,280円	2,670円	1,990円
通常料金	7,250円	6,110円	3,340円	2,310円

【代表区間の料金】 (ETC・普通車の例)

④割引条件:

- ・ETCで通行する軽自動車等および普通車
- ・土日祝日の0~24時の間に対象道路を通行(NEXCOから本四道路に連続して通行する場合は、本四道路の出口料金所を土日祝日の午前0時から翌午前1時までの間に通行するもの。)

※休日割引適用除外日において、深夜割引等、休日割引以外の割引の適用については、これまでのお知らせと変更ありません。

【周遊パスの割引の拡充】

- 〇周遊パスを平日のみの利用期間でお申し込みの上ご利用いただいた場合、販売価格の15%分の ETCマイレージサービスのポイントを追加付与するキャンペーンを2022年11月7日から実施中。
- 〇本キャンペーンの実施により、平日のみの利用が従来の約2倍に増加(※)するとともに、販売件数 全体が増加傾向にあります。
 - (※) 2019年4月1日~9月30日と2024年4月1日~9月30日の比較において、平日のみの利用件数が約2.5倍に増加

ご利用例:信州めぐりフリーパス(ETC車・普通車・2日間)



※付与されたポイントを5,000ポイントで5,000円分の還元額に交換した場合における周遊パスの実質的な料金。

参考:ポイントの交換単位

- 1,000 ポイント→500 円分
- 3,000 ポイント→2,500 円分
- 5,000 ポイント→5,000 円分

【自治体等と連携した周遊パスの拡充】

○自治体や沿線の観光関係事業者等とも連携して、周遊パスの商品造成を拡充。

(今年度の具体例)

- ○京都・若狭路・びわ湖ぐるっとドライブパス
- ・京都府、福井県および滋賀県と NEXCO 西日本、NEXCO 中日本 が連携して実施
- ・従来は期間限定商品であったが、年間を通した観光需要に対して、2025年1月6日からは通年販売化(一部期間を除く)





〇ウィンターパス2025

- ・ウィンタースポーツのお出かけ向けにスキー場、宿泊施設等と NEXCO 東日本が連携して実施
- ・高速道路のご利用に加えて、リフト券等をセットで利用すると 更にお得となる「セットプラン」について、今シーズンは地域との 連携を強化し、対象となるスキー場やエリアを拡充





(参考3)休日割引適用前後における渋滞状況の比較

<休日割引適用除外前後における渋滞状況の比較(H29、H30、R1、R5、R6*)> ※新型コロナウイルスによる影響を踏まえ、R2~R4は比較対象外とした





令和7年度以降、3連休等の適用除外など、さらなる見直しを検討

〇交通量はNEXCO3社管内の代表37断面を集計

○渋滞量はNEXCO3社管内で発生した交通集中を要因とする渋滞を対象に集計 ○集計対象日は以下のとおり

(GW) H29.4.28-5.7、H30.4.27-5.6、H31.4.26-R1.5.6、R5.4.28-5.7、R6.4.26-5.6 (年末年始) H29.12.28-H30.1.4、H30.12.28-H31.1.6、R1.12.27-R2.1.5、R5.12.28-R6.1.4 (お盆) H29.8.5-1.6、H30.8.8-19、R1.8.8-18、R5.8.9-16、R6.8.10-20 (SW) H29.9.16-9.18、H30.9.15-17、H30.9.22-24、R1.9.14-16、R1.9.21-23、R5.9.16-18、R6.9.14-16、R6.9.21-23

(第67回国土幹線道路部会資料より)(R6年の渋滞量は速報値)